

令和7年度 学校だより

令和7年7月7日発行

若草もゆる



第13号

【学校経営の基本方針】

生徒の『よさ』を認め、発揮し、自己肯定感を育む

南城市立佐敷中学校

生徒のがんばり光る 自分の「よさ」を発揮！ あきらめずに取り組む

自己実現に向けて挑戦

～多くの場面において佐敷中の生徒は全力で取り組み、力を発揮しています～

本校生徒の活躍ぶりには目を見張るものがあります。文化・体育系の団体・個人競技を問わず、幅広い分野で自分の「よさ」を発揮しています。直近では、先週4日(金)、南城市文化センター・シュガーホールにおいて、令和7年度南城市少年の主張大会が開催されました。「家庭、学校、地域での日常生活の中で考えていることを、要望や提言・反省の形で発表する」等を目的として、市内5中学校から8名の生徒が出場しました。本校から、いずれも3年生の仲村さんが「最高の成功」という演題で、嶺井さんが「結果を超えたもの」という演題で出場しました。結果は、仲村さんが優秀賞、嶺井さんが最優秀賞を受賞し、嶺井さんは南城市代表(2名枠)の一人として、島尻地区少年の主張大会に派遣されます。また、5日(土)に島尻地区中学校アートコンテストが、おきなわ工芸の杜において開催されました。地区内の各中学校の「美術部員が平面・立体作品の出来栄を競う」コンテストで、本校美術部は個人の部に出品し、うち4名の生徒の作品が県アートコンテストに出品することが決定しています。



自分の意見を堂々と発表しました



感性豊かに表現することができました

学年行事

各学年で企画・実施する学年行事が充実しています。

去る6月26日(木)は1学年の「干潟観察」、同27日(金)は2学年の「琉歌講座」、同29日(土)には3学年の生徒と保護者とで「親子美化作業」を実施しています。今後も、本校生徒の「よさ」を認め合い、発揮する場としての学年行事の充実に努めていきます。



1学年
佐敷干潟
の観察



2学年
南城市に
まつわる
琉歌講座



3学年
親子で
美化作業

三者面談

本校では明日から7月11日(金)までの四日間、三者面談を各教室において実施いたします。一学期を振り返り、生徒一人一人の学校での学習面や生活面に関する様子等を、保護者と共有し、今後の支援等に活かすことを目的に開催するものです。公私ともにご多用のことと存じますが、趣旨をご理解のうえ、ご出席くださるようお願いいたします。なお、個別の面談日時等につきましては、学級担任と直接調整していただくことになります。

夏休みのしおり

～ご家庭でも読み合わせを～

学校では、夏休みを安全安心で規則正しく過ごしてもらうために『夏休みの過ごし方』を作成しました。来週18日(金)の一学期終業式後、学級活動の中で、学級担任と一緒に読み合わせをおこないます。また、この『夏休みのしおり』は、その日のうちに各自持ち帰ってまいりますので、ご家庭におきまして、お子さんと一緒に読み合わせしていただくようお願いします。

時間割の変更

明日から四日間の三者面談期間中、授業は午前中となります。給食・清掃・帰りの会を済ませたら、三者面談や部活動のない生徒は下校です。各学級の時間割については、学級担任から連絡がありますので確認し、学習用具の忘れ物がないよう気をつけてください。